

# 建築遺産を守り育てる市民・技術者・研究者の共創

－東北のヘリテージ・マネージャーの対話から－

日時：2024年12月7日（土）13時30分～17時00分

場所：戦災復興記念館4階研修室およびZoomオンライン

参加無料（予約先着順・会員外のどなたも可・会場定員30名）

主催：日本建築学会東北支部（建築史・意匠部会）

共催：（一社）青森県建築士会・（一社）岩手県建築士会・

（一社）秋田県建築士会・（一社）宮城県建築士会・

（一社）山形県建築士会・（公社）福島県建築士会・

（公社）日本建築家協会（JIA）東北支部

後援：（公社）日本建築士会連合会



秋田県でのヘリテージ・マネージャーの取組  
（横手市増田重要伝統的建造物群保存地区）

## 開催主旨

指定／登録文化財等をはじめとする建築遺産の保存活用は、資金難、職人の激減、災害の頻発にくわえ、市民の認知・理解は必ずしも十分でない。

本シンポジウムは、人材減少などの課題を抱えながら未発掘の多彩な文化遺産を秘める東北地方において、ヘリテージ・マネージャーらが県を越えた連携を図ろうとしている動きを契機として、建築遺産の保存活用に関心をよせる市民、技術者、研究者らが、立場を、エリアを超えて連携・協力の可能性を探ることを目的とする。広い東北地方のさまざまな状況を共有し、相互につながる機会としたい。

## 次 第

序 主旨説明 ①大沼正寛（東北工業大学／建築史・意匠部会長／日本建築士会連合会理事）

第1部 建築遺産の保存活用をめぐる東北の多様な現場と共創（約100分、途中休憩含め）

登壇者 ②鈴木博実（秋田県建築士会）

③古戸睦子（青森県建築士会）

④清水畑貴彦（岩手県建築士会）

⑤高梨良行（山形県建築士会）

⑥蔭山寿一（福島県建築士会）

⑦早川欣哉（宮城県建築士会）

⑧氏家清一（JIA 東北支部 修復塾）

※質問等受付（対面／オンライン参加者より）

第2部 討論・保存活用の課題と地域共創の可能性（約80分）

コメント⑨白崎恵介（宮城県教育庁文化財課）

⑩黒坂貴裕（八戸工業大学）

⑪中村琢巳（東北工業大学）

討論者 ①～⑫全員

進 行 ⑫高橋直子（宮城県建築士会）+ ①大沼正寛（前掲）

結 末 ⑬永井康雄（山形大学）

## お申し込み

希望される方は参加方法（対面／Zoomの別）などについて、右のQRコードを読み取り、フォームから申し込みください（12/4水まで）。



## お問合せ

日本建築学会東北支部事務局 T 022-265-3404 (F -3405)

E-MAIL: aij-tohoku@mth.biglobe.ne.jp

対面会場：戦災復興記念館 T 022-263-6931 (F 262-5465)

〒980-0804 仙台市青葉区大町 2-12-1